

新開発の油圧システムで、低騒音・低振動を実現！ 新型コンクリートポンプ車「ピストンクリート PY100-26-S」を発売

極東開発工業株式会社(本社:兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長:筆谷 高明 特装車事業、環境事業、パーキング事業)は、このたびコンクリートポンプ車の新機種として「ピストンクリート PY100-26-S」(26メートルブーム搭載)を開発し、平成21年1月26日より発売いたします。

新開発の油圧システムやシリンダ構造の改良により、作業時の騒音や振動を大幅に低減し、耐久性の向上を図りました。

緊急停止スイッチの増設やブームシリンダの改良などにより安全性・信頼性も向上しました。

リアアウトリガの改良による安定性アップ、デッキスペースの拡張による作業性の向上、ウォーターポンプの性能アップによる洗浄効率の向上等、細部にわたり改良を行いました。

新機種の投入により、製品ラインナップの充実をはかり、特装車事業の強化を図ってまいります。



「ピストンクリート PY100-26-S」

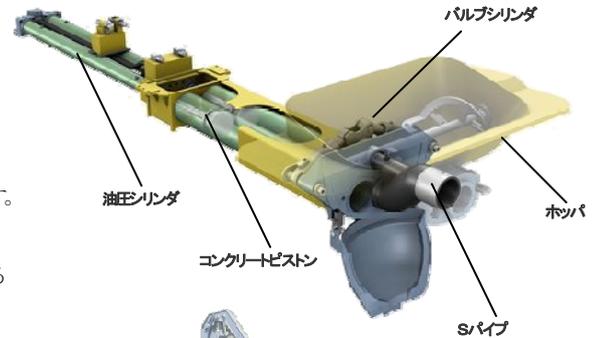
「PY100-26-S」のポイント！

①より静かに

新開発の油圧システムによる最適な油圧供給や、新設計のメイン油圧シリンダおよびバルブシリンダにより、作業時の振動や騒音を低減します。

(ご参考)

- (1)ピストン式コンクリートポンプは、水鉄砲と同じような要領で、生コンクリートをピストンで吸入して吐出する形となっています。
- (2)2本のシリンダを並べて設置して、生コンクリートの吸入と吐出を交互に行うことで、生コンクリートを連続して吐出することができます。
- (3)2本のシリンダの先端部（ホッパ側）にはSパイプを中心としたバルブ機構（Sバルブ）があり、ホッパ内と吐出管に交互に開口させる構造となっています。



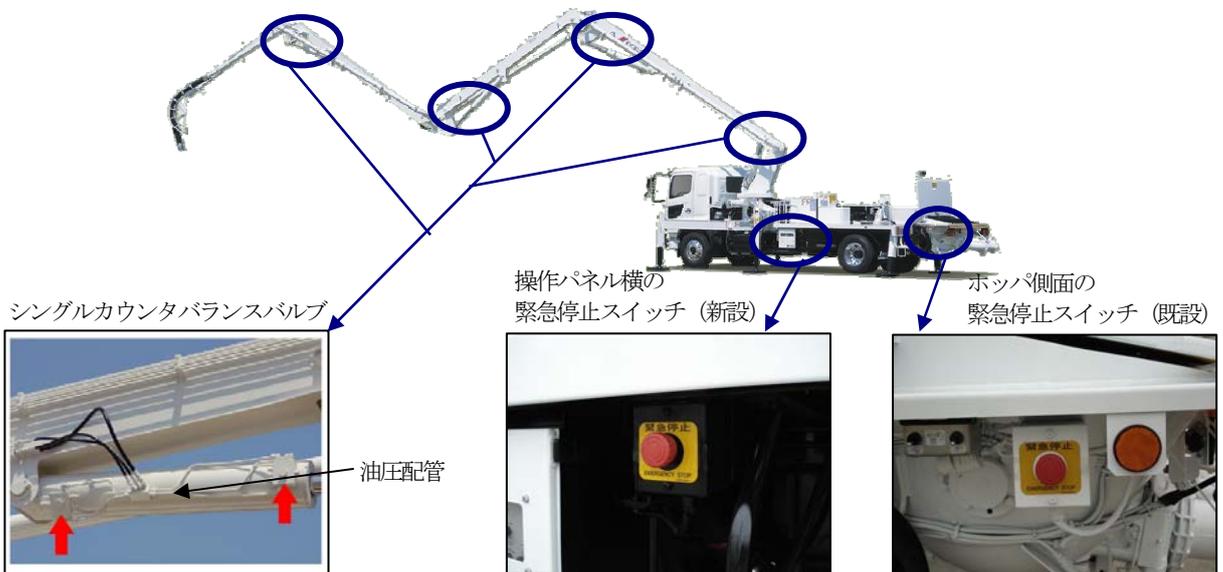
②作業負担と部品消耗を軽減

新設計の油圧シリンダは、クラス最長のロングストローク1,900mmとしました（当社従来比 15%アップ）。同じ吐出量の圧送でも、従来に比べSパイプの切替回数が減少するため、作業時の振動や騒音を低減します。ブームが揺れる回数が少なくなり作業者への負担が軽減するとともに、Sパイプやコンクリートピストン等の部品の消耗を抑えることができます。



③安全対策もバッチリ（JIS A8612 安全規格に準拠）

緊急時の停止スイッチを、従来のホッパ側面だけではなく、操作パネル横にも追加しました。また、シングルカウンタバランスバルブにより、作業時に万が一ブームシリンダの油圧配管を損傷しても、シリンダを保持し、ブームの降下を防ぎます。

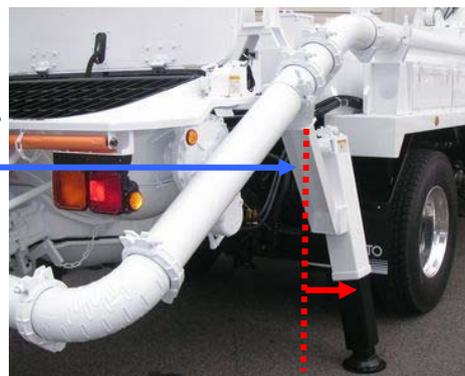


油圧配管が損傷してもシリンダの油が漏れないようにブームの両端にバルブを直付けしました。

④安定感がアップ

リアアウトリガの設計を見直し、車体に対して傾斜して張り出すことで車体の揺れを抑制し、より安定した作業をサポートします。

リアアウトリガ



⑤作業性の向上

油圧機器や操作パネルのレイアウトを見直すことで、左側デッキのスペースを拡張したことにより、作業性が向上しました。

デッキ



⑥作業後の生コン洗浄を効率化

残った生コンクリートを洗浄するためのウォーターポンプの吐出圧が約3割アップするとともに、耐久性も向上しました。

従来よりも短時間で、より長い輸送管を洗浄することができます。

ウォーターポンプ



⑦販売価格 希望小売価格(シャシ価格込み) 66,150 千円(消費税込み)

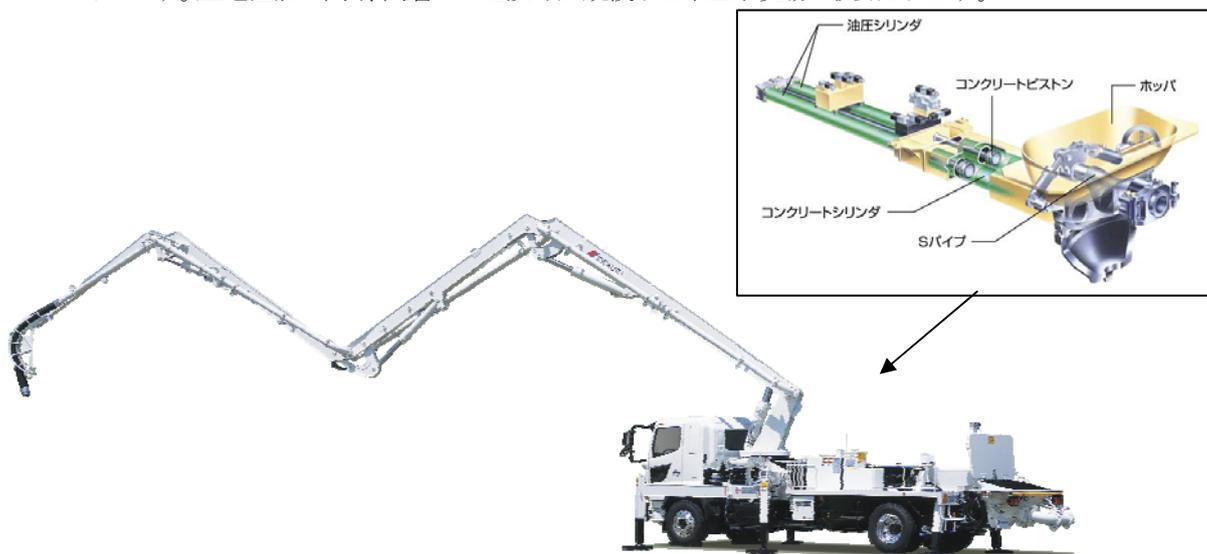
⑧販売目標 年間 60 台

(ご参考)【コンクリートポンプ車の種類】

コンクリートポンプ車は、建設現場で生コンクリートを圧送(圧力をかけて送ること)するポンプを装備した車両です。圧送の方法により、次の2種類に分けられます。

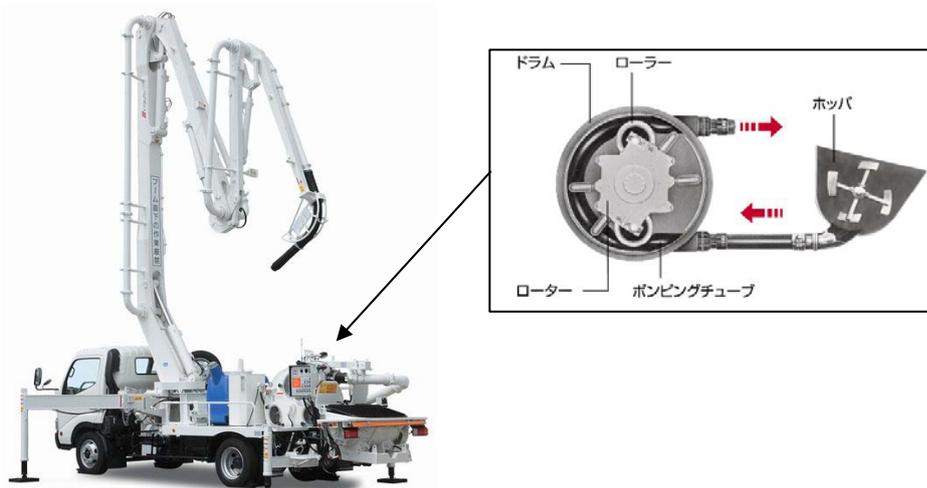
①ピストンクリート(押し出し式コンクリートポンプ)

ホッパ内の生コンクリートをシリンダ内に吸い込み、水鉄砲のように押し出して圧送するタイプです。圧送性能が高く、高層ビル建設や大規模な土木工事現場で使用されます。



②スクイズクリート(絞り出し式コンクリートポンプ)

円周ドラムの内周にセットしたポンピングチューブを、練り歯磨き粉チューブのようにローラーで絞り出して生コンクリートを圧送するタイプです。圧送性能はピストンクリートに比べると低いです。経済性に優れており、小規模な現場で使用されます。



<広報お問合せ先> 極東開発工業株式会社 経営企画部法務広報課
〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口 6-1-45
電話 (0798) 66-1500 F A X (0798) 66-8146
ホームページアドレス : <http://www.kyokuto.com/>